



2025 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 石 光 商 事 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 荒 川 正 臣
(コード番号：2750 東証スタンダード)
問合せ先 取 締 役 副 社 長 中 埜 晶 夫
(電話番号 078－861－7791)

(開示事項の経過) 新工場建設に関するお知らせ

当社は、2022 年 2 月 4 日に開示した「固定資産の取得に関するお知らせ」におきまして、兵庫県小野市にある工場用地を取得したことをお知らせいたしました。

建築資材の高騰の影響等により設備スペック及び工事計画の見直しを行っていましたが、本日開催の取締役会においてその工場用地への新工場建設に関する計画に目途がたちましたのでお知らせいたします。

記

1. 新工場の概要

所在地	兵庫県小野市
敷地面積	約 20,000 m ²
建屋面積	約 2,800 m ²
投資予定額	48 億円 (新工場並びに設備総額)
竣工時期 (予定)	2026 年 9 月
完成時期 (予定)	2026 年 12 月
稼働開始時期 (予定)	2027 年 3 月
生産能力 (予定)	年間 8,100 t のコーヒー生豆焙煎可能

新工場建設により、グループ会社であるアライドコーヒーロースターズ株式会社が取り組んでいる脱炭素に向けたグリーン焙煎への取り組みを強化し、当社グループ全体で安定した地球環境にやさしい商品の供給を実現、長期的な企業価値の上昇に結びつけていくことを目指しております。

グリーン焙煎はコーヒーの抽出時に発生する残渣（以下、「コーヒーグラウンズ」）を利用し、小球状の固形燃料（以下、ペレット）に加工し、このペレットを燃料としてコーヒー焙煎をすることで都市ガスや化石燃料の代替が可能となります。また、グリーン焙煎によりコーヒーグラウンズの廃棄量を削減し、温室効果ガス (GHG) 排出量の削減をはかります。

この取り組みは、コーヒーグラウンズの廃棄処理を不要にし、焙煎に化石燃料を用いないことで、GHG 排出量を大幅に削減することを目的としております。さらに、ペレットはグリーン焙煎だけでなく他の多様な用途にも使用され、GHG 排出の更なる削減に寄与し、一般的な商品としても世間に認識されることを目指しております。

なお、今回の投資は、経済産業省の「中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金事業（2 次公募）」の対象事業に採択および交付決定通知を受領しており、詳細は「2. 補助金の内容」をご参照ください。

(完成イメージ図)



2. 補助金の内容

補助金事業の名称	中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金事業
申請事業者	アライドコーヒーロースターズ株式会社
対象事業	小野新工場建設
対象経費	建物、設備、機械装置（製造ライン）等
補助率	対象経費の1／3
補助金額	約15億円（予定）

※実際の補助金の交付額については、変動する可能性があります。

3. 今後の見通し

本件による今期業績に与える影響については、2025年5月15日に公表いたしました業績予想に織り込み済みです。

以 上



小野工場 建設計画

石光商事株式会社
証券コード: 2750
東京証券取引所スタンダード





投資予定額(建物・設備)

48億円(うち補助金約15億円*)

*実際の補助金の交付額については、変動する可能性あり

- 補助金の内容

「中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金事業」(経済産業省)

- 対象経費

建物、設備、機械装置(製造ライン)等

- 補助率

対象経費の1/3

- ・収益性が高く環境に配慮した商品の供給を実現
- ・関西の基幹工場とすることにより事業規模拡大
- ・脱炭素に向けたグリーン焙煎への取組強化
- ・最新設備の導入により、働く環境を整備し、
多様な人財が活躍できる職場を目指す

- ・既存及び新規顧客製品の製造
(業務用・原料用バルク)
- ・グリーン焙煎による環境配慮型商品の製造
スケールアップ
- ・世界市場をターゲットにした食品安全の強化

「作って捨てる」リニア型の経済システムに代わるサーキュラーエコノミー

- ・ コーヒー残渣(産廃)の処理量削減
- ・ 焙煎時のガス使用量削減
- ・ 焙煎以外にコーヒーペレットを利用

GHG排出量削減



グリーン
焙煎機

コーヒーペレットを
熱源として使用可能な
焙煎機を開発



コーヒーペレットの使用例



回収できない
ユーザー向けの
コーヒーの
焙煎



焙煎以外の
用途の熱源

※本社ロビーに設置



飼料や肥料



コーヒー
ペレット
成型機

乾燥したコーヒー
グラウンズを燃料化
できる成型機を開発



コーヒー
グラウンズの
乾燥機

コーヒーを燃料に、
乾燥ができる
乾燥機を開発

グリーン焙煎用ペレット燃料の製造について

各開発機器の詳細 ー成型機ー

コーヒーペレット 製造工程

粉碎

(調合)

水分調整

混合

成型

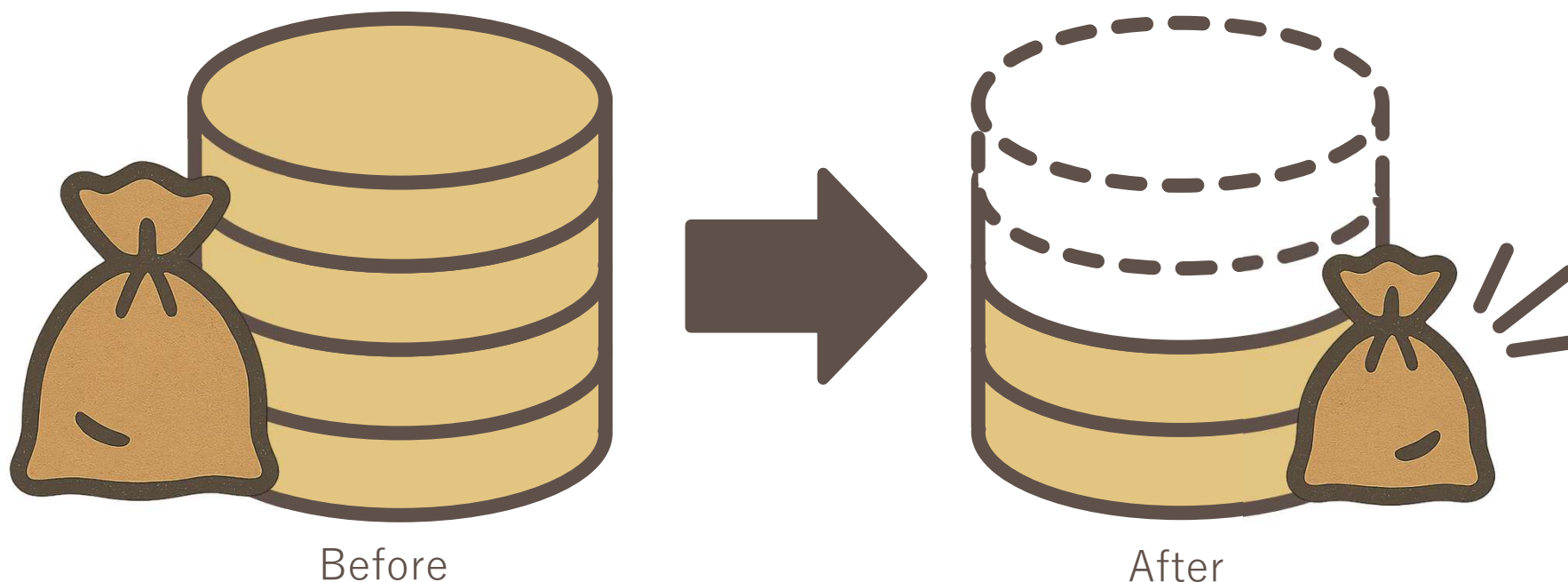


特許取得

コーヒーグラウンズの廃棄削減量*

廃棄するコーヒーグラウンズをコーヒーペレットに成型して
グリーン焙煎でコーヒー生豆を焙煎した場合

年間約2,000tの廃棄削減に



* 当社独自調べにより、年間約4,000tのコーヒー生豆を焙煎した場合の比較(焙煎量に応じて数値は変動します)

導入予定のグリーン焙煎機250kg釜



着工 2025年9月～

竣工 2026年9月末(予定)

完成 2026年12月末(予定)

操業開始 2027年3月(予定)



世界の食の幸せに貢献します

『ともに考え、ともに働き、ともに栄えよう』

URL:<https://www.ishimitsu.co.jp/> MAIL:ir@ishimitsu.co.jp

《本資料に関する注意事項》

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料は現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

いかなる理由によっても、当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。